

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原発・放射能の危険から住民を守るべき	町中心部はじめ各地で家が建てられ、町らしくなってきました。
	しかし、そこに影を落とすのが原発です。東北電力は、2017 年以降に再稼働と言っていますが、町づくりが進めば進むほど、不安が募ります。原発の放射能自体が危険なこと。そして、事故が起きたら想定外では済みません。そこで、次の点について伺います。
	(1) 責任の所在はどこにありますか。
	(2) 責任のとり方は。
	(3) 住民を守るために原発からの方向転換をすべきではないですか。
	(質問の相手：町長)
2 男女共同参画社会の視点を役場から	1999 年男女共同参画社会基本法が制定されました。実現するための基本理念として、5 本の柱が掲げられ、その中の一つに「政策等の立案及び決定への共同参画」があります。更に、地方公共団体の責務が述べられています。
	女川町役場に当てはめてみると、女性正職員の割合は 32.8%で、管理職は 0 です。定年前の早期退職

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	者も多いことが気になります。そこで、次の点について伺います。
	(1) なぜ、役場では女性の管理職が少ないのか、女性の早期退職者が多いのか、適材適所、個人的な理由もあると思いますが、その原因と理由は。
	(2) 男女互いに能力、資質を認め合い、発揮できる職場の保証、環境づくりをどう考えていますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)